



## いじめや差別をなくす1ヶ月に！

保護者の皆様もご存じの通り、7月は同和問題啓発強調月間です。うきは市の条例（**うきは市部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃と人権擁護に関する条例**）の中に、「市は、市民の**人権意識の普及高揚**を図るため、関係団体と連携の上、人権教育及び人権啓発活動を積極的に推進し、**人権擁護の社会づくり**に努めるものとする。」とあります。御幸小学校では、人権教育・啓発を学校教育の重点のひとつとしています。日々の教育活動について、子どもたちが「**自分や友だちを大切にできているか**」の視点を大事にしていますが、特にこの1ヶ月は、全学級で人権に関する公開授業を行い、お互いに参観したり授業についての意見交換をしたりしながら、子どもたちの人権感覚を磨くとともに、教員自らの学びの場としています。

それぞれの学年で、以下のような学習を行っていますので、ぜひご家庭でも、「自分や友だちを大切にすること」について、話をしてみてください。



※広報うきは7月号より

## 1 年生

**7/2(水) いじめや差別をなくす1ヶ月に…!**

福岡県は、7月を『同和問題啓発強調月間』として、「**大人も子どもも、みんなでいじめや差別をなくす1ヶ月にしよう!**」と決めています。

いやだと思ふことを言われたりされたりすると、きずついて、学校に行けなくなることもあります。みんなで決めたスローガン『**元気いっぱい 笑顔輝く御幸小**』にもなりません。あなたの言葉や行動、だいじょうぶですか？ **友だちのことを知らないうちに傷つけていないか、お互いに気をつけて、御幸小のみんなが安心して過ごせる1ヶ月にしましょう。**

**7/4(金) みんなの笑顔を増やすためには!**

きのうの全校のついで、秦先生からも話がありました。1の1のみんなが、**みんなの笑顔を増やすために大切なこと**について学習しました。泣いたりおこったりしている友だちがいたらどうするかをみんなで出し合い、「**どうしたの?」「だいじょうぶ?」という声をかけるといい!「そのためにも、友だちを顔をしっかりと見る**」ということ学びました。

あなたの周りに、**元気のない友だちはいませんか? もししたら、あなたから声をかけてください。その一言で、その人が笑顔になるかもしれません。**

## 2 年生

**7/15(火) 人によって、ちがう態度で…**

2年生の道徳。友だちによって態度をかえてしまうびよんたの話…。「自分だけ愚者にされたぼんきちは、ぜったいいやな気持ち!」「わんたは、かばってもらったのに悲しそう…」**「びよんきちがやってることはひどいと思う」…みんなは、この話のおかしいところに気付き、たくさん意見を出しました。自分の好ききらいで人によって態度をかえると、それは仲間はずしにもつながります。みんなが笑顔になれるのは、どんな行動でしょう?!**

## 3 年生

**7/11(金) 一人ぼっちの人がいたら…?**

**本当はみんなと遊びたいけど、なかなか自分から言い出せない…。そんな経験はありませんか? もともと自分から声をかけるのが苦手な人もいますね。3年生が、そんな人がいたらどう行動したらいいか、みんなでわいわい考え考えました。自分が一人になったとき、誰かが進んで「一緒に遊ぼう!」と言ってくれると嬉しいですね。笑顔になれますね。御幸小のみんなが、一人にいる人に自分から気付き、ひと声かける人になってくれると嬉しいです。**

## 4 年生

**7/8(火)こんな人だ！と決めつけることは…**

4年生の人権学習。その人のことを少ししか知らないのに、そのことだけで「こんな人だ！」と決めつけてしまうとどうなるか…。このことを、**みんなが真剣に考え、みんな自分の考えを堂々と伝えています。周りの人たちはそれを真剣に聴いています。**

そして、「**きめてつけてしまう人は相手の気持ちを考えない」「決めつけは相手のチャンスもうばうことになる**」ということに気付いていきました。

**みなさんは、「決めつけ」、してませんか？**



## 5 年生

**7/10(木) 何もしてなくても、いじめ…？**

強い人から、「あの人、無視しよう」と言われ、断れずに自分も…。この人は、いじめをしている人になる？ もし、自分がこの人の立場ならどうする？ **5年生が、いじめについて真剣に話し合っています。** だれかが「**3年生のとき、「何もしないのはいじめていることと同じ」と学習した。だからいじめになる！」**と発表し、何人もうなづきました。もし、**自分のクラスでこんなことがあったら、あなたはどうしますか？ 行動する勇気、ありますか？**



## 6 年生

**7/16(水) こんな時代もあったのか…**

6年生は、**社会科歴史の学習**。600年前、当時の人々は、自然に対する恐れから、自然に手を加える「**庭師（庭造りをする人）**」を、自分たちとは違う人として差別していました。差別することが当たり前の時代でした。「**そんなことで差別をするのはおかしい」「こんなすばらしい庭を造っているのに…」「でも、この時代にも、そんな周りに流されずに、庭師のことを認めていた人たちもいるね！」「もし、この時代にいたら自分は…」**差別について**真剣に考える6年生、かっこいい。**



**7/17(木)自分、友だち、大切にできた？**

もう、明日が終業式。今月は、「**いじめや差別をなくすこと**」について、たくさん書きました。理由は、**私は、この学習こそ、学校での学習の中で一番大事な学習だと考えているから**です。人権学習で学んだことを忘れず、友だちがいやだと思うことはせずに、**友だちをよろこばせることができる人になりましょう。**そうすれば、**みんなが安心して学校に来ることができま**す。『元気いっぱい、笑顔輝く御幸小』になります。**そのために、私たち（先生）も一緒にがんばっていきます！**



子どもたちに、「自分や友だちを大切にしよう」とどんなに伝えても、その子自身が「大事にされている」と感じていなかったり自信が持てなかったりすると、その満たされない心が、よくない言動を生み出します。いじめや差別をなくしていくための私たち大人の第一歩は、「いじめや差別はいけない」を伝える以上に、目の前の子どもの気持ちを考え、子ども自身が、「ああ、自分は大事にされているな」「自分は自分らしくいていいんだ」と心から思える関わりを持っていくことだと、私は考えます。

## 安全・健康な夏休みにするために…

○何より怖いのは、命に関わる交通事故や水難事故です。大人の目が届かない自由な時間が増える夏休みは、その分リスクも高くなります。「これは危ないからやらない。自分の命は自分で守る。」と子ども自身が心のブレーキをかけられるようになる最大の方法は、保護者の皆様からの「**あなたの命は何より大事。（だから、～は絶対にやらないで。～になったときは、必ず～して。）**」という心からのメッセージです。**何度も何度も伝えることで、「私は大事にされている。危ないことはやめておこう…」という気持ちになります。**日々の声かけをよろしくお願いします。



○ネット上のトラブルについても、普段以上に注意をお願いします。オンラインゲーム上には、子どもに迫る犯罪者がいます。犯罪に巻き込まれるリスクがあります。お子さんが危険な状況にないかの確認をお願いします。また、LINE等のやりとりの中で、気持ちが十分に伝わらずにトラブルになったり、よくない画像等をやりとりして、とりかえしがつかなくなったりすることもあります。特に、お子さんが自分用の端末を持っている場合、十分に注意してください。